

投資事業評価調書（継続）

部課室名	道路建設課	記入責任者職氏名 (担当者氏名)	道路建設課長 河南嘉彦 (樋口 孝)	内線	4362 (4374)
------	-------	---------------------	-----------------------	----	----------------

事業種目	道路事業	事業名	事業区間		総事業費	約335億円
		国道178号 香住道路	城崎郡香住町 下岡～森		内用地補償費	約56億円
所在地			事業採択年度	着工年度	完成予定年度	進捗率 (内用補進捗率)
城崎郡 香住町 下岡～森			H 6	H 6	H 1 6	約91%(約99%)
事業の目的			事業内容			

<ul style="list-style-type: none"> <li>高速道六基幹軸の日本海沿岸軸を構成する地域高規格道路「鳥取豊岡宮津自動車道」の一部区間である香住道路を整備し、広域的な循環型ネットワークの形成を図る</li> <li>国道178号の佐津～香住間は、線形不良・幅員狭小で交通の隘路区間となっており、バイパス機能を持つ香住道路を整備することにより、安全で円滑な道路交通を確保する。</li> </ul>	<b>道路改築事業</b> L=6,183m W=7.0(12.0)m 2車線 トンネル：3箇所、延長3,121m 橋 梁：7箇所、延長1,432m その他： 延長1,630m <b>【計画交通量】12,300台/日</b> (鳥取豊岡宮津自動車道(鳥取市～宮津市)の全線供用開始時)
---	--

進捗状況	H 6年度に事業着手した後、測量・調査設計等を進めたうえで、H 9年度に用地買収及び工事に着手した。 H 1 5年度末の事業進捗率は約91%を見込んでおり、3箇所のトンネルをはじめとするほとんどの大型構造物が既に完成している。現在、香住インターチェンジ付近の橋梁工事及び道路設備工事等を進めており、H 1 6年度完成予定である。
------	---

評価視点	評価結果の説明
------	---------

(1)必要性 地域の活性化  安全・安心	<ul style="list-style-type: none"> <li>香住道路は、高速道路の空白地帯である北但馬地方にあって、高規格幹線道路を補完する地域高規格道路「鳥取豊岡宮津自動車道」の一部区間である。当該道路を整備することにより高速走行が可能となるとともに定時性が確保でき、広域的なネットワークを形成することにより、地域間交流や観光・産業の活性化が図られる。</li> <li>国道178号の佐津～香住間は山陰海岸の入り組んだ地形に沿った道路で、幅員狭小・線形不良区間が多く、異常気象時通行規制区間も存在する道路である。また、北但馬地方の東西の主要幹線道路であることから、通過交通と地域交通が混在する道路となっている。この区間をバイパスする香住道路を整備することにより、安全で円滑な道路交通を確保することができる。</li> <li>香住町中心部と豊岡病院(第三次救急医療機関)間の時間短縮を図ることにより、広域的な高度医療体制が確立できる。</li> </ul>
-------------------------------	---

(2)有効性・効率性	<ul style="list-style-type: none"> <li>設備工事・舗装工事を残してほとんどの構造物が完成しており、平成16年度完成に向けた工事の実施が可能である。</li> <li>費用便益比 B / C = 2 . 3</li> </ul>
------------	--

(3)環境適合性	<ul style="list-style-type: none"> <li>事業に先立ち環境影響評価を実施し、貴重種の移植や自然植生の回復など環境の保全に取り組んでいる。さらには、グリーンエネルギー活用の一環として、一部トンネルにおいてモデル的に太陽光発電を導入することとしている。</li> </ul>
----------	---

(4)優先性	<ul style="list-style-type: none"> <li>整備の必要性は、事業採択当時と何ら変わっておらず、予定どおり来年度(H 16年度)に完成が見込まれることから、引き続き整備を進める。</li> </ul>
--------	--

再評価の結果	継続	左の理由	上記理由により継続が妥当である。
--------	----	------	------------------